

図5 発達に関する支援

■児童発達支援(未就学児)・放課後等デイサービス(就学児)
児童発達支援事業所などに通いながら、人とのやりとりや遊びを通じて、楽しい体験を積み重ねることで、身辺自立や運動・言葉・社会性などの全体的な発達を促す取り組みを実施しています。

◇内容
①子どもへの支援
一人ひとりの持っている力に合わせた療育により、人への興味・関心が強くなり、より大きな集団生活の中でたくさんの刺激を受けて成長していく準備ができます。

②家族への支援
親子活動や保護者学習会などを通して、保護者同士の仲間づくりを行います。また、療育スタッフが丁寧に相談対応しています。

◇対象 心身の発達の心配や、日常の行動が気になる子ども
◇利用料 無料(おやつ代などは実費負担)
◇利用までの流れ



◇実施事業所(☆は未就学児のみ、○は就学児のみ)

Table with 3 columns: 事業所名, 所在地, 問い合わせ先. Lists various support centers and their contact info.

■保育所等訪問支援(児童発達支援センター)
◇内容 保育所などを利用中の障害児が集団生活へ適応できるよう、保育所などを訪問し、児童への直接支援や保育所などの職員への支援を行います

相談支援ファイル「夢 すこやか ファイル」
◇子どもの成長の記録や相談機関での相談結果、療育機関での支援内容、学校での学習内容などを保護者や関係機関が記入し、つづるファイルを提供いたします



子どもの発達、気になっていませんか?
~一人で悩まずにご相談ください~

子育てには不安や悩みがつきものです。
子どもの発達や発達など気がかりに感じることがあるとき、どうすればいいかご存じですか?

図2 子育てや発達に関する相談

Table for general consultation: 子育て全般の相談. Columns: 名称, 内容, 問い合わせ先.

Table for developmental concerns: 発達の気がかりに関する相談. Columns: 名称, 内容, 問い合わせ先.

さらに専門的に相談したいときは...

Table for specialized consultation: 総合発達相談会. Columns: 名称, 内容, 問い合わせ先.

*保健センターでは、状況に応じて県こども総合療育センターの受診も勧め、同センターと連携しています

図3 施設での相談

Table for facility consultations: 名称, 内容, 相談日時など, 問い合わせ先.

*すこやか子育て交流館(りぼんかん)・親子つどいの広場(なかもっち)での相談は予約が必要

図4 親子教室

Table for parent-child classes: 名称, 内容, 対象, 開催場所など, 問い合わせ先.

1歳6か月になると、ほとんどの子どもはひとり歩きができるようになります。
「ママ」や「ワンワン」など、意味のある単語を話すようになります。

発達に気がかりのある子どもが、社会に適応する力を身につけながら、自分らしく成長するためには、早い段階で適切な療育につなげることが大切です。

発達に気がかりのある子どもが、社会に適応する力を身につけながら、自分らしく成長するためには、早い段階で適切な療育につなげることが大切です。

乳幼児健診は、医師、保健師、助産師、栄養士など多くの専門家が、子どもたちを健やかに育てるために、親が安心して子育てができるように応援する場です。

発達に関する相談・教室
1歳6か月児・3歳児健診では、保健師による発達状況の聞き取りなどを行い、発達や言葉の遅れなどの心配があるときは、心理相談員による個別相談を勧めます。

発達に関する支援が必要になったら
保健センターでの相談などでは、子どもの発達状況によっては、児童発達支援事業などを勧めます。

Table for infant health checkups: 健診名, 受診時期, 場所, 内容, 問い合わせ先.

Table for health center consultation: 保健センター・保健福祉課の問い合わせ先.

発達障害とは?
発達障害って、どんな障害なの?
発達障害とは、脳機能の発達が関係する生まれつきの障害です。

保健師からの一言コラム
発達の目安
運動機能は、頭から足へ、体の中心から手先に向けて発達します。